

今回5人が質問し、
その要約を掲載しました。

関 誠一郎 議員 …………… 12P

- ・町有地管理活用について
- ・サテライト水戸からの交付金について
- ・水道事業について
- ・うぐいすの里の今後の活用について
- ・モンゴル生受け入れについて
- ・学童保育について

菌 部 一 議員 …………… 13P

- ・町政運営について
- ・職員の研修について
- ・小学校の統廃合について

杉 山 清 議員 …………… 14P

- ・機構改革について
- ・水害対策について
- ・水道事業について
- ・那珂川大橋について

加 藤 文 夫 議員 …………… 15P

- ・小学校再編後のスクールバスについて
- ・防災について

桐 原 健 一 議員 …………… 16P

- ・子宮頸がん予防ワクチン接種の助成について
- ・下坏舟渡団地の跡地について
- ・明年、廃校となる小学校の活用について

一般質問



町有地管理活用について



せき せいいちろう 議員
関 誠一郎

関 町債が200億もあり、厳しい財政の中、舟渡団地跡地の今後の活用は、**都市建設課長** 跡地については、分譲などの考えを含めて地元の意向など勘案して検討していく。

サテライト水戸からの 交付金について

関 今までの総額は、基金として現在の残高は、

町長 平成10年8月から平成22年8月までで24億6千万余りであり、基金の残高は8億2千万余りである。

関 サテライト水戸への活用の報告は、

町長 サテライトへ何回か行ってお礼をしている。

モンゴル生 受け入れについて

関 町長、教育長の感想は、

町長 国際交流の一環として良い影響を与えた

水道事業について

関 桂・常北地区の浄水場の老朽化の対応は、

町長 建設から34年経過している桂地区の浄水場は老朽化が進んでいる為、平成22年度予算に実施設計費を計上し改修を予定している。

関 桂・常北の浄水場の緊急連結管の計画は、



老朽化した赤沢浄水場

町長 将来的に継いで行くよう考えている。

と思うが、もう少し慎重に構えてと感じている。

教育長 今回は、受け入れが先行して大変申し訳なかったが、一応友好的であったと思う。

関 来年も行うのか。
町長 今回の経験を踏まえてそれぞれの先生と相談し行いたい。

学童保育について

関 補助員は誰が任命するのか。

町長 町内に7ヶ所の公設、民設があり児童クラブ、父母の会の組織があり町は、委託契約をし側面から支援している為補助員は各クラブが任命している。

関 小学校統合にあたって今後の活動は、

健康福祉課長 学童保育は大切な事業であり、一新にして取り組んで行きたい。

うぐいすの里の今後の活用について

関 今年プールを閉鎖したが、今後の対応は、

町長 利用者が年々減少している一方、管理費、修繕費の増大で停止している。

関 全体の運営について今後の対応は。
町長 町のスリム化として先々処分して行きた



うぐいすの里にあるプール

町政運営について

園部 町長就任、約1年半過ぎて、7つの公約の実施と今後の重点目標について。

園部 置し積極的に進めている。

園部 厳しい町財政の改善策は。

町長 国道123号線バイパスの整備、石塚下坏区間の工事着工、県道錫高野石塚線、県道城里那珂線の開通等、本年度中完成、又は平成23年度に完成予定。

企業誘致については、企業誘致推進委員会を設

町長 企業誘致により固定資産税、法人税や雇用拡大により税収アップを図る。

園部 特色ある施策の1つとして城里町過疎地域自立促進計画案が示されたことは、大変良いことである。

町長 町財政の改善の打開策である。

園部 町民との融和・一体感の育成はどうか。

町長 町のくらしの会、サロン等に出席し、ご意見等を聞いている。

職員の研修について

園部 本年採用された6名の方の研修はどうなっているのか。

県自治研修所において、新規採用職員課程研修を実施。

町長 接遇に当たっては民間企業に勝るものはないので、サービスの観点から勉強させていきたい。県との人事交流を行い、事務・実務研修を行っている。

町長 採用時に各課局長を講師として行政研修、育研修を考えてはどうか。

園部 民間の方への教

小学校の統廃合について

園部 平成23年4月から、廃校となる5校の校舎及び跡地の利活用はどのように考えているのか。

園部 現在町内でも利用されていない土地が多くあることなので、さらに増やしてしまうので同時に進行で検討しては。

町長 地域の人の気持ちを踏まえて誠心誠意尽くしたい。



議員 一 園部

準備委員会の学校再編部会で、地域のご意見、ご要望の集約をし、再編終了後、庁内の検討委員会で進めたい。

廃校となる小学校		
小	松	小
青	山	小
古	内	小
坏		小
岩	船	小
北	方	小
七	会	小
七	会	小

※青山小校舎は、常北小校舎として使用
 岩船小校舎は、桂小校舎として使用
 七会東小校舎は、七会小校舎として使用



すぎやま 杉山 きよし 清 議員

機構改革について

杉山 自主財源確保と財政健全化が重要課題である。地域主権を考え政策室を設けては。

町長 政策

室という形で問題点をあげるのには大事で検討していきたい。

杉山 町には、表彰条例はあるが、職員表彰は永年勤続のみ、人材育成と職務向上から職員表彰を実施しては。
町長 職員

のやる気、住民サービス向

上を図る点からも、積極的に対応してまいりたい。

水害対策について



江川 桂地区

杉山 建設から60年

那珂川大橋について

能力の確保、改修を県へ強く要望してまいりたい。

水道事業について

杉山 有収水率県平均は88.8%である。当町の収水率と低い原因は。

水道課長 小松系58.9%

、赤沢系77.7%、岩船系56.3%で町平均77.3%。有収水率低下の主な原因は、施設の老朽化である。

杉山 水道石綿管（常北）は、合併時13km強の残存距離、平成20年9月現在で8.6kmであるが、町長は地域活性化交付金を最大限に利用し、布設替え工事を進めているが、

以上経過し幅員（5.5m以下）と狭く、大型車通行に苦慮している。県への架け替え要望は。

町長 改修促進同盟会連名（3市、5町）にて、県へ要望している。

現残存数と、平成23年度以降の、時限立法（補助金）の対応について伺いたい。

町長 現残存数は4.18kmで、石綿管布設替え事業の時限立法については、県へ強く要望してまいりたい。

杉山 老朽化の施設は、石塚、赤沢浄水場は昭和49年、平成5年に、岩船浄水場（第1、2加圧場）は昭和51年、55年に整備された。桂地区（坪）には、簡易水道埋設管もあ



現在の那珂川大橋

り、耐用年数も大きく経過しているが、今後の対応についてお伺いしたい。

水道課長 老朽化の設備は計画的に事業化し安定供給に努めてまいりたい。

杉山 七会地区、未普及地区の加入率と、新規（大口）加入企業等はあるか。

水道課長 町全域加入率は94.1%、七会地区（簡易水道外）加入率は83.4%である。
町長 大口加入については、平和墓地公園に加入要望してまいりたい。

小学校再編後の スクールバスについて

加藤 本町において、

3地区の小学校が統廃合になるが、スクールバスを何台にするのか。

教育長 通学路部会とい

うのを各3地区につくり、

保護者の方々を含め検討

しているが、停留所方式

をとり、ある一定のここ

ろまでは、児童の方に歩

いてきてもらい、そこか

らスクールバスで学校ま

で届ける。各地区ともバ

スは2台を原則としてい

加藤 閉校された小学

校の児童は誰でも乗車で

きるのか。

教育長 県や国の通学距

離というのは片道4キロ

というのが原則である。

本町では、それを当ては

めずに2キロを目安とし、

2キロ以内の児童に徒歩
通学をお願いする。

加藤 閉校されない児

童はバスに乗車できない
のか。

教育長 大変議論があつ

たが、存続校は従来の通

学方法をとりあえず考え

させていたきたい。

防災について

加藤 水道

管より消防

ホースの方が

口径が大きい

消火栓の取り

扱いについて。

町長 合併

後の消火栓の

設置について

は、消防水利

の基準に従つ

て設置をしている。従来

設置された消火栓を新町

に引き継ぎ、消防法の基

準という考え方で今後消

防と水道において協議を

し、対応していきたい。

加藤 防火水槽に水道

管が接続されていないの

はなぜなのか。

町長 桂地区に防火貯

水槽への給水用 水道管の
接続をしていない箇所は
承知している。消防法の
考え方に沿って整備をし
ている状況である。防火
貯水槽への補給は各分団
にお願いしている。



かとう 加藤 議員



桂地区にある防火水槽

子宮頸がん予防ワクチン 接種の助成について

町長 平 成23年度中には、中学1年生を対象に実施していければと思っ
て検討している。

桐原 県内10市町村が助成を決定している。本町において子宮頸がんワクチン接種の公費助成ができないか。



桐原 健一 議員
きりはら けんいち

桐原 子宮頸がんワクチン接種を公費助成した場合、町の負担はどのくらいになるのか。

町長 一人3回の接種で5万円かかると想定して、500万円程度と考えている。

県内ワクチン接種助成市町村

境大古那潮美牛常取坂	子河珂来浦久総手東	町町市市市村市市市市市
------------	-----------	-------------

下坏舟渡団地の 跡地について

桐原 団地を個人に分譲して、住民を増やす考えはないか。

桐原 いろいろな考えを含めて、地元の意向を勘案し有効な活用を検討していく。

都市建設課長

跡地については、分譲

明年、廃校となる 小学校の活用について

桐原 ケア付高齢者住宅など、介護施設を検討してはどうか。

桐原 に地域のご意見、ご要望を参考に、検討してまいります。

町長 学校再編終了後



舟渡団地跡地 下坏地内